（報告様式４）

【課題管理番号】

平成 　年 　月 　日

平成○年度　委託研究開発成果報告書

国立研究開発法人日本医療研究開発機構　殿

（契約者）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機関名 | ： |  | |
| 所属 役職 | ： |  | |
| 氏　名 | ： |  | 公印 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事　業　名 |  |
| 研究開発課題名 |  |
| 研究開発担当者  所属 役職 氏名 |  |

上記研究開発に関する成果の報告書を委託研究開発契約書第１７条の規定に基づき別添の通り提出

します。

（報告様式４別添）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業名 | |  |
| 研究開発課題名 | |  |
| 機関名 | |  |
| 研究開発  担当者 | 所属 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 実施期間 | | 平成　　年　　月　　日　～　平成　　年　　月　　日 |

Ⅰ．研究開発目的及び内容

Ⅱ．実施内容

１．研究開発の概要

２．成果（研究開発計画書のⅡ.２．担当別　研究開発概要に対応）

（１）研究開発代表者　所属 ：

　　　研究開発代表者　役職　氏名：

分担研究開発課題名（実施内容）：

①研究開発成果の内容

②研究開発項目の実施状況及びマイルストーンの達成状況

（２）研究開発分担者　所属 ：

　　　研究開発分担者　役職　氏名：

分担研究開発課題名（実施内容）：

①研究開発成果の内容

②研究開発項目の実施状況及びマイルストーンの達成状況

３．成果の外部への発表

（１）学会誌・雑誌等における論文一覧、学会・シンポジウム等における口頭・ポスター発表等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 掲載した論文（発表題目） | 発表者氏名 | 発表した場所（学会誌・雑誌等名） | 発表した  時期 | 国内・外の別 |
|
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（２）学会・シンポジウム等における口頭・ポスター発表

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 発表した成果（発表題目、  口頭・ポスター発表の別） | 発表者氏名 | 発表した場所（学会等名） | 発表した時期 | 国内・外の別 |
|
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（３）「国民との科学・技術対話社会」に対する取り組み

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 発表した演題等 | 発表者氏名 | 発表した場所（シンポジウム名等） | 発表した時期 | 国内・外の別 |
|
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

『「国民との科学・技術対話」の推進について(基本的取組方針)』(平成22年6月19日科学技術政策担当大臣、総合科学技術会議有識者議員)において、「研究活動の内容や成果を社会・国民に対して分かりやすく説明する、未来への希望を抱かせる心の通った双方向コミュニケーション活動」を「国民との科学・技術対話」と位置づけています。1件あたり年間3,000万円以上の公的研究費の配分を受ける場合には、「国民との科学・技術対話」への積極的な取組みが求められています。詳しくは以下をご参照ください。

http://www8.cao.go.jp/cstp/output/20100619taiwa.pdf

（４）特許出願一覧（発明の名称）

報告様式４別紙１の通り

Ⅲ．活動（運営委員会等の活動等）

Ⅳ．実施体制

　研究開発参加者リストの通り